



Chapter 5 その他のデータ

聖学院大学では、受験生が大学を選ぶ時に役に立つ情報をできるだけ公開していこうという姿勢を貫いています。このセクションでは、聖学院大学が行っているさまざまな教育活動のデータを詳細に掲載しました。社会に向けて開催している公開講座や生涯学習のデータ、オープンキャンパス、サマースクールのデータ、また、大学の重要な指標である財務のデータも「データブック」で公開します。

2015年度 聖学院大学 事業活動収支計算書

(2015年4月1日から2016年3月31日まで)

		科目	決算	(単位:円)			科目	決算	(単位:円)
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	2,245,519,688		教育活動支出の部	管理経費	225,516,559		
		授業料	1,570,137,500			消耗品費	4,950,547		
		入学金	143,270,000			光熱水費	5,306,140		
		実験実習料	15,562,188			旅費交通費	2,550,986		
		教育拡充費	29,290,000			通信運搬費	12,033,358		
		施設費	487,260,000			印刷製本費	36,558,978		
		手数料	17,783,200			出版物費	1,313,715		
		入学検定料	15,970,000			諸会費	3,183,978		
		試験料	276,000			会議費	3,431,512		
		証明手数料	1,337,200			報酬・委託・手数料	35,903,937		
		その他手数料	200,000			修繕費	664,912		
		寄付金	72,524,738			保険料	2,387,415		
		特別寄付金	72,493,138			広報費	58,398,188		
		現物寄付	31,600			車両費	957,675		
		経常費等補助金	408,435,000			渉外費	347,847		
		国庫補助金	408,435,000			公租公課	399,600		
	付随事業収入	24,283,780		賃借料	4,575,851				
	補助活動収入	24,034,400		特別奨学金	166,516				
	受託事業収入	249,380		補助活動仕入	32,283,576				
	雑収入	90,398,173		和解金	300,000				
	施設設備利用料	24,165,036		雑費	2,626,821				
	廃品売却収入	150,900		減価償却額	17,175,007				
	私大退職金財団交付金	59,428,900		徴収不能額等	23,338,000				
	文献複写費収入	507,954		徴収不能額	23,338,000				
	その他の雑収入	6,145,383		教育活動支出計	3,202,323,124				
	教育活動収入計	2,858,944,579		教育活動収支差額	△ 343,378,545				
	事業活動支出の部	人件費	2,105,535,368		収入の部	受取利息・配当金	119,793		
		教員人件費	1,253,182,982			第3号基本金引当特定資産運用収入	1,111		
		職員人件費	803,947,570			その他の受取利息・配当金	118,682		
		退職金	59,428,900		教育活動外収入計	119,793			
		退職給与引当金繰入額	△ 11,024,084		支出の部	借入金等利息	1,386,819		
		教育研究経費	847,933,197			借入金利息	1,386,819		
消耗品費		31,113,608		教育活動外支出計		1,386,819			
光熱水費		50,276,260		教育活動外収支差額	△ 1,267,026				
旅費交通費		27,431,831		経常収支差額	△ 344,645,571				
奨学金		128,776,360		特別収支	収入の部	その他の特別収入	95,539,903		
通信運搬費		12,841,270			現物寄付	2,027,903			
印刷製本費		14,393,568			施設設備補助金	93,512,000			
出版物費		22,003,111			特別収入計	95,539,903			
研究費		22,223,084			支出の部	資産処分差額	57,818,771		
諸会費		2,541,775			不動産処分差額	54,456,827			
会議費		6,824,571			教育研究用機器備品処分差額	723,895			
報酬・委託・手数料	151,430,832		管理用機器備品処分差額		1,168,240				
福利費	3,852,359		その他の資産処分差額		1,469,809				
修繕費	57,271,034		特別支出計		57,818,771				
公租公課	400		特別収支差額	37,721,132					
賃借料	35,791,815		基本金組入前当年度収支差額	△ 306,924,439					
補助活動仕入	5,642,686		基本金組入額合計	△ 1,111					
生徒活動補助金	8,362,504		当年度収支差額	△ 306,925,550					
建物等解体撤去費	92,016,000		(参考)	事業活動収入計	2,954,604,275				
雑費	2,847,969		事業活動支出計	3,261,528,714					
減価償却額	172,292,160								

注) 学校法人聖学院の決算報告については、法人全体として、資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表等を聖学院大学ホームページ(教育情報の公表)で公開しています。

外部公開講演・講座・イベント

外部公開講演・イベント等(2015年度)

日程	講座・イベント種類	講演・イベント名	講師／演奏者	参加者数
4/24	第3期サテライト講座第1回	地域と教育	倉部 史記(進路づくり教育の講師・プランナー)	35
4/24	総合研究所 スピリチュアルケア研究講演会	心へのケアといやしースピリチュアリティとはー	アルフォンス・デーケン(上智大学名誉教授)	116
4/25	チャペルイベント第1回	合唱団&吹奏楽部コンサート	埼玉県立大宮光陵高等学校 合唱団・吹奏楽部	85
5/15	第3期サテライト講座第2回	地域と教育	大迫 弘和(リンデンホールスクール中高等学校[B: World School]校長)	41
5/31	チャペルイベント第2回	吹奏楽部コンサート	埼玉県立桶川高等学校 吹奏楽部	88
6/3	人間福祉学科 公開講演会	広がる高齢者の貧困と老後破産 —いま知っておきたい知識とノウハウ—	藤田 孝典(本学客員准教授)	113
6/6	総合研究所「子どもの人格形成と絵本」研究プロジェクト 子どもの育ちと絵本研究会研究ワークショップ	ふれあい・ことば・あそび	加藤 みや子(舞踏家、現代舞踏会理事、日本大学芸術学部講師)他	61
6/13	第12回ほたる祭り			約350
6/16	第3期サテライト講座第3回	地域と教育	葛城 崇(文部科学省初等中等教育局国際教育課)	42
6/27	チャペルイベント第3回	クァルテット奥志賀コンサート	会田 莉凡(ヴァイオリン)/小川 響子(ヴァイオリン)/ 七澤 達哉(ヴィオラ)/黒川 実咲(チェロ)	71
6/27	大学院 人間福祉学研究科講演会第1回	「子ども虐待・前面DVが脳に与える影響」 「困っている人」と「困った人」の心理と対応」 「超高齢社会における新しい研究課題」	中谷 茂一(本学教授)/ 藤掛 明(本学准教授)/ 古谷野 亘(本学教授)	5
7/10	第3期サテライト講座第4回	地域と教育	小松崎 利明(本学政治経済学部助教)	56
7/20	チャペルイベント第4回	江戸落語の世界にひたる	三遊亭 遊馬(落語芸術協会真打)	75
7/31	第3期サテライト講座第5回	地域と教育	和田 光司(本学欧米文化学科教授)	36
9/12	聖学院大学大学院 埼玉税法研究講演会	平石雄一郎先生 聖学院大学名誉教授就任記念講演会	平石 雄一郎(本学名誉教授)/ 吉川 保弘(本学大学院特任教授)	47
10/10	総合研究所 ビア・スーパービジョン第16回			18
10/14	創立記念講演会(対象:2年生以上)	われここに立つー良心について考える	月本 昭男(上智大学教授)	380
10/16	第4期サテライト講座第1回	教育の希望〜心からのアプローチ	堀 恭子(本学人間福祉学科特任講師)	30
10/24	創立記念音楽会		ウィーン・ピアノ/九重奏団	840
11/2・3	ヴェリタス祭			3,107
11/3	政治経済学部 公開講演会	希望のチカラ	玄田 有史(東京大学社会科学研究所 教授)	約150
11/13	総合研究所 カウンセリングシンポジウム	物語に学ぶ心の世界・再び 物語より「軽のお姫様」/映画 より「スピード」/絵本より「かいじゅうたちのいるところ」	藤掛 明(本学こども心理学科准教授)/ 堀 肇(本学カウンセリング研究センター)/ 村上 純子(本学こども心理学科准教授)	46
11/14	こども心理学科主催 特別支援教育セミナー	集団参加や学習につまずきのあるこどもへの支援 インクルーシブ教育を目指して	上野 一彦(東京大学大名誉教授、日本LD学会前理事長)他	141
11/20	第4期サテライト講座第2回	教育の希望〜心からのアプローチ	田村 綾子(本学人間福祉学科准教授)	28
11/25	クリスマスツリー点火祭			約700
12/12	大学院 人間福祉学研究科講演会	「乳幼児期からの異文化間教育」 「実践研究へのお誘い」 「支援されるひとから支援するひとへ」	佐藤 千瀬(本学児童学科准教授)/ 堀 恭子(本学人間福祉学科特任講師)/ 相川 章子(本学人間福祉学科教授)	3
1/6	欧米文化学科 公開講演会	ゴスペル音楽の世界	ラニー・ラッカー(ゴスペルシンガー、クワイヤ・ディレクター)	72
1/13	人間福祉学科 公開講演会	社会に働きかけるソーシャルワークの仕事	藤田 孝典(本学客員准教授)/ 木下 大生(本学人間福祉学科准教授)	45
1/15	総合研究所 スピリチュアルケア研究講演会	平和とスピリチュアリティー21世紀社会へのスピリチュアリ ティ論の貢献ー	阿久戸 光晴(学校法人聖学院 理事長・院長)	62
2/13	総合研究所 ビア・スーパービジョン第17回			21

※開催時の所属・役職を記載しています。 ※参加者数は、本学学生・教職員含む。

インターネット・オンライン講座(スクー)

聖学院大学では、インターネット生放送を活用したコミュニケーション型動画学習サービス「schoo(スクー)WEB-campus」を運営する株式会社スクーとコンテンツ連携し、大学の授業を、2015年度オンライン上で開講しました。各授業の受講は、生放送で放映されましたが、現在も録画が無料で見られます。(各講座1時間)

	テーマ	講師	放映日
第1期	グローバル・ネットワーク時代のコミュニケーション論	清水 正之(本学学長)/河島 茂生(本学政治経済学部准教授)/ 畠山 宗明(本学欧米文化学科助教)/鄭 鎬碩(本学基礎総合教育部准教授)/ 佐々木 裕一(東京経済大学准教授)/加藤 裕康(本学非常勤講師)	4/10・4/17・5/8・5/22・5/29・6/5・6/12
第2期	社会的排除とたたかう社会的企業	大高 研道(本学政治経済学部教授)	1/12・1/19・1/26
	臨床心理学から見る心と身体のケア	長谷川 恵美子(本学人間福祉学科准教授)/ 堀 恭子(本学人間福祉学科特任教授)	1/21・1/27・1/28

※開催時の所属・役職を記載しています。

JMOOC 大学生チーム選手権に参加

JMOO主催「C大学生チーム選手権」に聖学院大学の学生チームがエントリー、3位入賞

2015年12月10日～2016年1月15日までの期間限定で開講。(10分×4講座)

テーマ	講師
大学で学ぶ「地域」	清水 正之(本学学長)/村松 晋(本学日本文学文化学科教授)/山中 豊彦(小笠野町 町会議員)/阿部 洋治(本学人間福祉学科教授)他

公開講座受講者数(2015年度)／第45回

上尾市教育委員会・さいたま市教育委員会の共催で、昭和45年(1970年)から実施している「聖学院大学公開講座」(前身は女子聖学院短期大学)です。
開催日:5/9(土)～7/11(土)全10回

年齢別	男	女	計	地区別	男	女	計
20歳未満	0	0	0	上尾市	10	40	50
20～29歳	1	0	1	さいたま市	40	140	180
30～39歳	1	5	6	鴻巣市	0	0	0
40～49歳	3	11	14	所沢市	0	5	5
50～59歳	5	11	16	桶川市	0	2	2
60～69歳	12	16	28	蕨市	0	1	1
70歳以上	6	10	16	行田市	1	1	2
不明	27	144	171	熊谷市	0	0	0
合計	55	197	252	南埼玉郡	0	1	1
				豊島区	1	0	1
				その他	3	7	10
				合計	55	197	252

受講者数推移

年度	2015	2014	2013
人数	252	262	230

高校生英語スピーチコンテスト

グローバル化時代に求められる青少年の語学力育成のための取り組みの一環として、2005年度より高校生対象の英語スピーチコンテストを実施しています。
(2013年度・2014年度・2015年度 実施・運営:人文学部欧米文化学科/後援:埼玉県、さいたま市教育委員会、埼玉県教育委員会、上尾市教育委員会)

年度	開催日	回数	部門	本選出場/入賞者	予備審査応募者数
2015	11/14	11回	スピーチ	9名	22校30名
			暗誦	6名	31校46名
2014	11/15	10回	スピーチ	8名	22校32名
			暗誦	7名	38校57名
2013	11/16	9回	スピーチ	9名	22校24名
			暗誦	6名	35校59名
2012	11/17	8回	スピーチ	8名	17校21名
			暗誦	7名	38校63名

暗誦部門 課題一覧

年度	暗誦課題
2015年度	J.K.ローリング ハーバード大学卒業式祝辞「Very Good Lives」より抜粋 "The Importance of Imagination"
2014年度	モンゴメリ「赤毛のアン」より抜粋 "The Bend in the Road"
2013年度	スティーブ・ジョブズ スタンフォード大学卒業式辞より抜粋 "Stay Hungry, Stay Foolish"
2012年度	ヘレン・ケラー自伝 "The Story of My Life"

教員免許状更新講習(2015年度)

講習内容	実施日	人数
学校教育におけるカウンセリングの役割と課題	8/5	40
学校教育における情報機器の活用法	8/6	37
学校教育におけるメンタルヘルスと福祉教育	8/7	47
教育の最新事情	8/10、11	112

小学校英語指導者養成講座

実際に小学校の英語教育に携わる先生方を対象とした講座

年度	2015年	2014年	2013年	2012年
回数	第15回	第14回	第13回	第12回
開催日	4/25、7/18、12/19	4/26、7/19、12/20	4/26、7/20、12/21	7/14
人数	142	154	165	165

聖学院大学附属みどり幼稚園 在籍者数

(2016年4月1日現在)

3歳児	29
4歳児	27
5歳児	28
計	84

子ども大学 あげお・いな・おけがわ(2015年度)

子ども大学とは、小学校4～6年生までのちがう学校・学年の子どもたちが大学のキャンパスで学ぶ子どものための大学です。大学の先生などの専門家がわかりやすく教えてくれます。
なぜ?を追求する「はてな学」、郷土を知る「ふるさと学」、よりよく生きる「生き方学」の3つの分野を学びます。

主催 子ども大学あげお・いな・おけがわ実行委員会
(聖学院大学、日本薬科大学、埼玉県教育局、上尾市教育委員会、桶川市教育委員会、伊奈町教育委員会)

	日時・場所	内容	講師	人数
1日目	2015年6月13日(土) 13:00～16:00 チャペル・エルビスホール 生き方学	◆入学式 ◆ミニ聖学院「あ・い・お」タウン 「子どもがつくるまちのしくみを知ろう!」 どんなまちを作りたいかな? 自分たちがまちの仕事やお店などを考えてみよう!	聖学院大学、特定 非営利法人子ども 文化ステーション	53
2日目	2015年6月20日(土) 13:00～15:30 エルビスホール・インターネットカフェ 生き方学	◆ミニ聖学院「あ・い・お」タウン 「子どもがつくるまちを体験しよう!」 自分たちが作ったまちで、実際に生活する体験を してみよう!		54

※本学開催のプログラムのみ掲載。
3日目(8/6)は、三井金属鉱業株式会社総合研究所、4日目(9/12)、5日目(10/3)は、日本薬科大学にて開催。

あげお子ども大学

上尾市が主催するイベントで、大学のキャンパスで、大学の教授からわかりやすく物事を教わる「子どものための大学」です。
上尾市在住の小学5・6年生のみが参加できる特別講座です。

日時・場所	講座名	学科・教員名	参加者数
11/28(土) 13:00～15:00 於 聖学院大学	オルガンの響き	児童学科 相川 徳孝	小学生 28名
	もしもあなたが海外で生活することになったら	児童学科 佐藤 千瀬	

※12/13(土)は、ものづくり大学、12/19(土)は立正大学で行われました。

オープンキャンパス・サマースクール

体験講義テーマ(2015年度)

※講義時間は25分

実施日	政治経済学部	人文学部		人間福祉学部		
	政治経済学科	欧米文化学科	日本文化学科	児童学科	こども心理学科	人間福祉学科
4/25	公務員になるには —政治経済学部の約束—	じゃがいもは世界を救う!	伝統だけが文化なのか?	・保育・教育セミナー 「楽しさから学びが生まれる —児童文化の可能性をひらく—」	自分を知るための不思議な手紙 —日本生まれのカウンセリング の技法を体験する—	人の気持ちに寄り添う支援— 社会福祉士、精神保健福祉士 の役割
5/30	公務員になる・企業で活躍する	—	想像力の現在地 —アニメ・マンガと文学のあいだ	児童文学に表現される魔法の 食べ物について	—	「社会福祉士、精神保健福祉 士の役割」
6/27	桃太郎が破壊した平和 —「めでたしめでたし」のうしろ にあるもの	音声的に日本語と似ているハワ イ語の学習体験	怪獣たちが倒される理由 —『ウルトラマン』に描かれた弱 者への視線—	食を通して見る子どもの姿	やる気はどこから来るか	地域生活のなかの人間福祉: 共に創る豊かな地域社会
7/11	ダイバーシティ(多様性)と経営	私はだれ?ハーフが抱える問題 を考える	伝統だけが文化なのか?! —ラブライブの文化	・保育・教育セミナー 「おはなしから学ぶ幼児の発 達—『モチモチの木』の豆太 にみる5歳児の育ち—」	自分を知る・他人を知る	こころからの健康づくり
8/8	大学で学ぶこと—複数の視点 の大切さ	英語ができるフィンランド人 —その秘密は小学校の教科書 にあった	中国の妖怪・日本の妖怪	・保育・教育セミナーI 「子どもにおける数や量概念 形成について」 ・保育・教育セミナーII 「社会の中にある教育力」	・家族心理学の立場から、アイ ドル「嵐」の5人の性格を考える ・家族心理学の立場から、アイ ドル「嵐」の独自性を考える	「こうのとりのゆりかご」~子捨 て?それとも命の救済?~から の健康づくり
8/18	講義①「学生も語る!政経の学 びと就活について」 講義②「コンピュータと仕事の 未来:機械との共生」	震災直後の被災地でおにぎり を1個500円で売る?! —共生を考える	①主人公(私たち)は何と戦っ ているのか? —「まど★マギ」・「サイコバ ス」・「楽園追放」— ②「2次元キャラクター」を愛す る理由(ワケ) —アイドル・聖地巡礼・初音 ミク—	・保育・教育セミナーI 「自己について」 ・保育・教育セミナーII 「児童養護施設で働く保育士 の役割」	こどもパートナー講座 ・第1講「子どもサポーターとし ての支援とは」(子どもに寄り 添う) ・第2講「子どもの健康と保健」	多世代でつくる福祉社会
9/12	経営文化論への招待—“安全 第一”の実践を手掛かりに	ビートルズの歌を通して英語を 学ぶ	①「戦国大名は將軍より神を目 指す」 ②「坂本龍馬脱藩の思想—そ の起源は14世紀にあった」	・保育・教育セミナーI 「保育ってなんだろう」 ・保育・教育セミナーII 「美術史のなかのミッフィー(う さこちゃん)」	こどもパートナー講座 ・第3講「子どもを取り巻く環境 と心の発達」 ・第4講「子どもにとっての遊び」	インターネット社会のコミュニ ケーション~「いいね」がほしい のはなぜ?~

※7月20日、10月10日は授業参観を実施

オープンキャンパス・ 個別相談会参加者数(2015年度)

実施日	計
4/25	126
5/30	22
5/31	182
6/27	151
7/11	104
7/20	303
8/ 8	415
8/18	396
9/12	142
10/10	112
10/12	58
11/ 3	55
11/23	79
12/12	49
1/ 9	56
3/26	55

※他、2月・3月プレミアムオープンキャンパス実施

サマースクール コース内容と参加者数(2015年度)

実施日	内容	講師	参加者数		
			高校生	他	合計
8/10(月)	考える力を付けるクラス 「小論文講座」	大槻岳(本学非常勤講師)	57	1	58
9/23(水・祝)			36	0	36